

公表日 2026年2月20日

事業所名 こぼんはうすさくら盛岡緑が丘教室

保護者等数(児童数) 36名 回収数 26件(割合72%)

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17	5		4	もう少し広くてもいいと思います。(息子は多動のため)	・ご要望に応じて見学対応も出来ますのでご相談ください。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20	2		4	・最近、先生が何人見て下さっているのか把握できていませんでした。	・配置基準に応じて人員が不足することの無いよう、日毎に必要な人数を下回ることに無いため人員配置しております。ご要望に応じて見学対応も出来ますのでご相談ください。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22	2		2	・活動の様子や環境は情報交換で安心しているが見てはいない。	・ご要望に応じて見学対応も出来ますのでご相談ください。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	1		3	・活動の様子や環境は情報交換で安心しているが見てはいない。	・ご要望に応じて見学対応も出来ますのでご相談ください。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	25	2			・実際に現場を見ていないので評価は難しいと思います。	・送迎時や面談時に情報共有のお時間を頂いております。ご要望に応じて見学対応も出来ますのでご相談ください。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	25	1			・実際に現場を見ていないので評価は難しいと思います。	・ご要望に応じて見学対応も出来ますのでご相談ください。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	26					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25			1		・職員会議において活動プログラムの内容検討。企画運営をしています。
保 護 者 へ の	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	6	1	12	・あまり望んでいない ・廃品回収 ・特になくてもいいと思います ・なくともよい	・必要に応じて検討していきたいと思えます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25	1				・必要に応じて再度説明のお時間をお取りいたしますので、ご要望がありましたらご相談ください。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	26					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	26				・都合により出席しておりませんが、案内は頂いているので承知しています。	・相談支援事業所と共同し企画運営させていただいております。開催の際にはお手紙配布により参加者を募り、希望の方には参加して頂いております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	26					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	26					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	25	1				

説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17	5	1	3	・都合により出席できませんが案内等で承知しております。	・相談支援事業所と共同しおしゃべり会など企画運営しております。開催の際にはお手紙配布により参加者を募り、希望の方には参加して頂いています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25	1				
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24	2				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	24	1		1		アメールやブログやタリコ、HPなどにおいてご様子をお伝えさせていただいております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	26					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24	1		1		・必要に応じての研修実施。年間計画に組み込まれています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	24	1		1	・行われていると思うが利用が週一なので、うちの子が対応できるのか不安があります。	・月に一度の実施となっております。実施の際には子に応じた対応を意識し、事前に対応検討の上実施しています。実施の際にはご様子をお伝えさせていただきたいです。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	23	2		1	・事故など今のところないのでわからない。	・万が一の事故があった際には説明のお時間を頂きたいです。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	26					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	25	1			・花丸です！！みどりさくら大好きな娘です！！通えてよかった。 ・行くときは嫌がりますが帰ってきてから「楽しかった」と言っています。 ・とても楽しく通っているようです。	・貴重なご意見有難うございます。今後ともよろしく願っています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	25	1				・貴重なご意見有難うございます。今後ともよろしく願っています。

公表日

2026年2月20日

事業所名

こぼんはうすさくら盛岡緑が丘教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	2	・テーブルや椅子の配置について検討。座学空間と、余暇時間の遊ぶ空間を区分けしている	・運動をする際には手狭に感じる ・利用児、職員ともにフルの人数だと狭さを感じる
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8		・職員の休みの関係で人員が不足している際には教室内のヘルプで臨機応変な対応をしています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8		・ホワイトボード掲示にて視覚化、必要に応じてカードの利用	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8		・空気清浄機の常時稼働、換気、清掃、玩具の消毒を毎日行っている	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8		・クールダウンのための個室の整備	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8		・個別支援計画の策定会議時や朝のミーティングでの利用児童の状況や対応の確認を随時行っている。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		・会議などの時間を利用し全体での周知・対応の徹底	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		・職員会議や朝のミーティング時に意見の集約、方策の検討を随時行っている	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8			
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8		・必要に応じて研修参加している	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8		・半年に一度の支援計画のモニタリング実施。保護者様にその際や送迎時にご様子をお伺いし支援計画に取り入れている	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8		・半年に一度の支援計画のモニタリング実施。保護者様にその際や送迎時にご様子をお伺いし支援計画に取り入れている	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		・会議や業務日報等で共通認識をしている ・会議などにおいて周知徹底	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		・会議や業務日報等で共通認識をしている ・会議などにおいて周知徹底	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8		・職員会議や朝のミーティング時に意見の集約、方策の検討を随時行っている	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8		・支援計画に記載している	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8		・職員会議や朝のミーティング時に意見の集約、方策の検討を随時行っている	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8		・職員会議や朝のミーティング時に意見の集約、方策の検討を随時行っている	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8		・職員会議や朝のミーティング時に意見の集約、方策の検討を随時行っている	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8		・職員会議や朝のミーティング時に意見の集約、方策の検討を随時行っている	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8		・職員会議や朝のミーティング時に意見の集約、方策の検討を随時行っている	

適切な支援の提供	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		・毎日の業務日報記載	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8		・半年に一度の支援計画のモニタリング実施。保護者様にその際や送迎時にご様子をお伺いし支援計画に取り入れている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	8		・支援計画に記載している	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8		・余暇時間の過ごし方について意思確認。SSTプログラムの実施。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		・関係者会議への支援者の参加	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8		・必要に応じて連絡調整	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8		・必要に応じて連絡調整	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8		・必要に応じて連絡調整	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8		・卒業生がまだいません ・必要に応じて情報共有	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8		・必要に応じて情報共有	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		8	・必要に応じて検討	・現状なし
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	8		・必要に応じて参加	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8		・送迎時のお時間や面談のお時間を頂いている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8		・相談支援事業所と共同し企画運営している	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		・契約時に説明のお時間を頂いている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		・アセスメント時や契約時、面談時にお時間を頂いている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8		・アセスメント時や契約時、面談時にお時間を頂きご説明、承諾を頂いている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		・必要に応じてお話を伺っている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	8		・ペアトレ等を行っている	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8		・必要に応じてお話を伺いさせていただき、現場で周知。対応策について検討し全体周知の上支援に組み込んでいる。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8		・ブログの更新等をしている	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		・厳重保管	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		・必要に応じて筆記、手話、視覚提示	

	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		8		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8		・研修の実施	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8		・研修・訓練の実施	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8		・契約時に確認	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8		・医師の指示書ではなく、保護者様からお話を伺っている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8		・研修・訓練の実施	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8		・契約時に説明のお時間を頂いている	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		・必要に応じて検討、周知徹底	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8		・研修の実施	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8		・必要に応じて検討、周知徹底	